

老齢年金受給額表……その7

請求年齢	支給率	年金額	60歳から68歳までの年金額	60歳から69歳までの年金額	60歳から70歳までの年金額	60歳から71歳までの年金額	60歳から72歳までの年金額	60歳から73歳までの年金額	60歳から78歳までの年金額	60歳から81歳までの年金額
60歳	58%	267,542円	2,407,878円	2,675,420円	2,942,962円	3,210,504円	3,478,046円	3,745,588円	5,083,298円	5,885,924円
61歳	65%	299,832	2,398,646	2,698,468	2,998,320	3,298,152	3,597,984	3,897,816	5,396,976	6,296,472
62歳	72%	332,122	2,324,854	2,656,976	2,989,098	3,321,220	3,653,342	3,985,464	5,646,074	6,642,440
63歳	80%	369,024	2,214,144	2,583,168	2,952,192	3,321,216	3,690,240	4,059,264	5,904,384	7,011,456
64歳	89%	410,539	2,052,695	2,463,234	2,873,773	3,284,312	3,694,851	4,105,390	6,158,085	7,389,702
65歳	100%	461,280	1,845,120	2,306,400	2,767,680	3,228,960	3,690,240	4,151,520	6,457,920	7,841,760

老齢年金の計算

生年月日 大正9年12月2日生

●保険料納付期間／昭和36年4月～昭和55年11月(236月)

●附加保険料納付期間／昭和36年4月～昭和55年11月(116月)

- ① 定額年金 1,680円×236月=396,480円
 - ② 附加年金 200円×116月=23,200円
 - ③ 特例加算 650円×(300月-236月)=41,600円
- 年金額計 ①+②+③=461,280円

71歳で逆転

81歳では2,000,000円の差

(満額受給と60歳受給では)

この方の老齢年金額は四六一、二八〇円となり月額にして三八、四四〇円となり、老齢福祉年金の月額二二、五〇〇円よりも、はるかに高い年金額となります。

それでは、六十歳で請求した場合、どのような額になるか、表その⑦の老齢年金受給額表をご覧ください。六十歳の繰上請求の支給率は五十八パーセントでありますので、減額老齢年金額として二六七、五四二円支給されることになり、二七万よりも低額で、しかも一生が削減された年金になります。だれしもが予知できることではありませんが、自分は何歳ぐらいまでは生きられるか、ある程度の目安をたてるのが、労働所得を失った老後の年金を柱とした、生活設計に大切なことかと思えます。昭和五十四年度の簡易生命表によると、六十歳の男は一八・五一年、女は二二・一三年の平均余命になっております。つまり、六十歳の方は、男で平均して七八・五



一生がいのことでありますので、あとに悔いがのこらないように、いまから、自分にあつた請求年齢をよく考えてから、老齢年金の裁定請求をするよう心がけたいものです。

十月二十九日国民年金法の改正案が、参議院本会議で成立し、国民の生活年金として、大きく前進いたしました。

しかし、最近では、老齢年金の六十歳の繰上請求をされる方が多く、せっかくの法改正も減額老齢年金により、半減されていること

が、実情かと思えます。そこで、自分は何歳で老齢年金を請求したら、トクカソソカを？今年十二月に六十歳に達する方を例に、老齢年金の計算をしながら考えてみましょう。

老齢年金の請求年齢

トクカソソカか？

年金講座 ⑦



人民公社で稲の脱穀をする村人

今回の訪中の最も大きな目的の一つは、人民公社の参観でした。人民公社とは、一つの町みないなもので、農業、工業、商業などの生産活動、及び、行政も行なう生産組織です。一つの人民公社には、二万人前後の人が住んでいます。公社の下

には、十位の生産大隊、その下には、百位の生産隊というように分れています。この生産隊は、作業班の様なもので、工場で働く班、米を行なう班、野菜を作る班、というように各生産隊ごとに仕事の分担を行なっています。

公社員の給料は、個々の働きにより労働点数を決め、これによって配分されています。一人当り月に三十五元(五千円)位で少ないですが、生活物資のほとんどは公社内で賄われているため、生活費は非常に安く、家なども二年位の働きで買うことができます。

また国から自留地として、一人当り三a位の土地が貸し与えられており、ここで生産された物は市場で販売し、副収入を得る事ができます。しかし各人民公社間、あるいは、都市と農村の収入格差はかなり大きいようです。

各生産隊には託児所、生産大隊には幼稚園がそれぞれあり、主婦も安心して働く事ができます。また人民公社では、小学校、中学校も経営しています。

医療面では、各生産大隊に衛生室があり、病気の相談を受ける事ができます。また人民公社には、小さいながらも総合病院があり、盲腸の手術程度は、この病院でできるようになっています。これらの費用は、ほとんど国の補助金と、公社の公益金で賄われ、ほんの少しの自負負担で診療して

新潟県農業者友好訪中国に参加して



黒鳥一 江端 眞 さん

新潟県農業者友好訪中国の一員として、江端眞さん(黒鳥1)が11月7日から15日間にわたって中国の農業などの視察を行って無事帰国しました。

江端さんから感想文を寄せていただきましたので紹介します。

それは、ここで中国の稲作について、少し述べてみたいと思います。我々の見て来た地方は非常に降雨量が少なく、気候も温暖で、ほとんど雪が降らない事などから、米二回、麦一回の三毛作が行なわれています。

この様に集約的農業をしていするためと、機械化が遅れているため、農作業は重労働で、農繁期には工場で働く者も農作業に加わり、毎日夜遅くまで働いておられます。しかし集約的農業をやっている割には収量が上らず、二回合わせて我國の単作より少し多い程度です。

この様な事から労働力の少ない地域では、三毛作を二毛作に切り換え、労働の軽減と、地方の回復を行なっています。またこれによって生まれた余剰労働力を活用し、工場の建設を進め、収益の向上に努めています。

すでに機械化を進めるために必要な農地の基盤整備は整えられ、パイプかんがいなども行なわれており、農村の現代化も近いのではないかと考えられます。

最後に今回の訪中を通じて、色々の事を学び、経験させていただき誠に有意義でした。

また、私の訪中に際し、ご支援、ご協力くださいました皆様にお礼申し上げます。

工業統計調査にご協力を

製造業の皆さん、通商産業省では昭和五十五年十二月三十一日現在で工業統計調査を実施します。

この調査は、製造業を営むすべての事業所を対象として、製造品の出荷額、原材料使用額、有形固定資産額などを調査し、工業の実態を明らかにすることを目的としています。

工業統計は、国や地方公共団体の産業構造政策、立地・水資源対策、中小企業施策などの立案のための基礎資料として用いられるほか、一般企業の需要予測、設備投資計画など広範に利用されています。

また、今年から新たに、エネルギー消費構造統計調査が行われることになりました。この調査は、製造業を営む従業員三十人以上の事業所を対象として、燃料の受入量、用途別消費量、在庫量などを調査し、製造業におけるエネルギー消費の実態を把握することを目的としており、工業統計調査と同時に実施されます。

エネルギー消費構造統計は、省エネルギーの推進・石油の安定的供給の確保・代替エネルギーの開発・導入の促進など各種の施策の策定のための基礎資料として利用されます。

調査をお願いする製造事業所には、年末年始にかけて調査員が調査票を持って伺います。なお調査票に記載された内容は、外部には絶対お持ちしませんので安心してご記入ください。